

河内長野市立長野小学校 令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録

令和5年6月14日(水)18:30～

於:長野小学校図書室

欠席者(松本耕輔さん)

※浦西先生と大脇先生も出席

署名: _____、_____

1. 学校長挨拶

- 先日の大雨における学校での対応。地域の様子はどうだったか。
- コロナ対応が2類から5類に移行し、感染対策を取りながらも、学校は一つ一つ行事を実施している。
- ピロティの掲示物(あじさい)など、地域の方の学校支援に感謝。

2. 自己紹介

- 委員委嘱を兼ねる

3. 学校経営方針

- 昨年の学校運営協議会では、地域の方の人的支援のことや本校の課題など話し合う機会が増えた。
- 今週末に長小まつりがある。学校は、子どもたちの自己肯定感を高めるべく、縦割り活動で実施できるよう取組みを進めている。
- 今年度の学校教育目標「だれもが元気になるみんなの学校」(別紙ランドデザイン)
- 学校運営協議会では、学校の様子や課題を共有しながら、取組みのよさを残しつつも形を変えながら何が必要なのかこのあと協議をしていきたい。
- 今年度も地域の方に学校の取組みを厳しく評価していただきたい。

4. 会長・副会長の選出

- 会長:辻野 晶子さん 副会長:中谷 悟子さん

5. 令和5年度の取組み(各実行委員会)について

(資料) OR4 年度全国学力調査【児童質問紙】の結果より

実行委員会名	主な教育課題	主な活動
1 学力・体力向上委員会	【学力向上】 ○日頃の学習が社会に出た時に役に立つという意識が低い(学習と日常生活との結びつき) ○自然にふれて学ぶ機会が少ない ○新聞を読んでいる割合が全国平均より低い 【体力向上】 ・投げる力、柔軟性が、全国平均より低い ・運動が好きと感じている児童が全国平均より低い	○ 長小っ子学習サポーター(地域人材) を募り、校内外学習活動における学習支援及び補助などとして活用 【例)学習園の整備、新聞を活用した学習、 読み聞かせ など】 ○ 校門開放 に合わせ、楽しく運動ができる機会の提供 【大縄、竹馬など】 ○ 縄跳び台など運動推進のための環境づくり の支援 ○クラブ活動支援
2 楽しく安心できる学校生活委員会	○安心して登校できない児童がいる ○安心して教室に入りにくい児童がいる ○登下校の安全など、学校外において、子どもたちを見守る意識 ○保護者の学校活動への参加意識 ○学校行事をより楽しく安全に行うための支援	○児童の心が休まる場所をつくる ・掲示板の飾りつけや 七夕飾り の計画 ・ 花壇(コミュニティガーデン) や学習園等の環境整備 ○登下校の安全確保 ○保護者への子育て支援の検討 ○参観や運動会等、来校者が多い行事における安全支援
3 夢キャリアアップ委員会	○自己肯定感、自己有用感が低い ○失敗をおそれないで挑戦する気持ちが低い ○地域や社会をよくするために何をすべきか考えることが少ない	○総合的な学習の時間を中心に、体験的な学習に広く取り組めるよう地域・家庭・学校協力団体組織のつながりを強化し連携を促進 ・校区内での校外学習がより充実円滑に進められるよう、地域と調整 ・魅力的な大人の生き方モデルが感じられるよう、様々な仕事に携わる人材を探す。 ・学習教材に関係する人材にゲストティーチャーとして来校してもらえよう調整 ○150周年行事、 長小ふれあいまつり などについて協議 ○子どもたちが地域に魅力を感じ、未来に希望が持てるよう、 広報誌を発行 するなど情報を発信する

※必要に応じて中学校との合同会議

⇒昨年まで取り組んできた活動《**太字**》について

⇒所属決め

◆学力体力向上・・・船井、中村、(松本耕)、原田

- 体力が落ちている背景に、子どもの遊び場や地域構成の変化など社会状況の変化もあるのでは。学校だけに求めることは難しい。
- 校門開放について、どんなことをしていたのか知っていただくために、まずは、担当地区を決めずに一度開催(9/20予定)。地域には周知のみ行い、できればたくさんの人に見てもらいたいことを呼びかける。その日に集まった人数や様子をもとに、今後どのように校門開放を行えば持続可能な形となるのか次回協議する。

◆安心できる学校生活・・・辻野、中谷、大谷、森本、堂、(大脇)

- 障がいのある人と一緒に活動を行うことが、ちがいを理解したり、人にやさしく対応できたりすることにつながるのでは。
- コミュニティガーデンは9/20に行きたい。また、PTAの環境整備作業も同日行うことで、地域の方が、9月に何度も学校に来るという負担は減る。さらに、子どもと地域がともに作業できるような場を設定できれば、子どもの安心安全や、自己肯定感の向上など、活動がもっと意味のあるものとなる。

◆夢キャリアアップ・・・芝本、松本拓、北野、上原、(浦西)

○長小ふれあいまつりは、過去の形であっても教育課題に合っているものであった。
しかし、希望者のみの参加でなく、全員参加させるというねらいや、子どもが主体となる取組をねらいと考えると、長小まつりに地域のブースを加える取組がよいと思われる。さらに、地域の方がお客さんとなれば、子どもたちの活動をほめてもらう場となり、子どもたちの自己肯定感もさらに高まることが期待される。

6.その他

○長野地区で11/5(日)に防災訓練がある。たくさんの子どもたちの参加を呼び掛けたいが、...

7.会長挨拶

○学校運営協議会の委員である地域の者は、今年度も、学校の先生方が元気になってもらえるように取組みを行っていきたいと考えている。先生方の元気が必ず子どもたちの元気につながる。

次回協議会	9月28日(木)	18時30分	於:長野小学校
-------	----------	--------	---------

署名;中村さん、森本さん